

神戸有馬電鉄沿線名所交 text by Kazumi FUJIMOTO 文・藤本

である。取材協力の賜物であろう。 の三田線の様子も力を込めて太い赤 馬線開通を記念して直前に刊行して 道はその名の通り、 脇延吉氏は沿線の道場出身の農政家 線で描出している。作品委嘱のスポ いるが、あと一カ月を残して未開通 目的で設立され、 北側に湧出する有馬温泉を直結する >サー、神戸有馬電気鉄道社長・山 一十八日に有馬線の湊川 初三郎自身は鉄路の延びる喜びを 本図は昭和初期の画風であり、 神戸電鉄の前身、 線三 有馬口) —三田駅間が開業し 一田駅に接続する三田線、 同年十二月十八日に国鉄 昭和三年十一 神戸と六甲山 神戸有馬電気鉄 有馬温泉 月



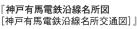
## 神戸電鉄株式会社 路線図 ウッディタウン中央 公園都市線 フラワータウ 三田線 有馬口 有馬線 鈴蘭台 山陽新幹線 海川 神戸電鉄株式会社 Kobe Electric Railway Co.,LTD

営業開始:昭和3年11月28日 本社:神戸市兵庫区新開地1丁目3番24号



## 神戸市北部の 通勤・通学路線として

田、粟生に至る有馬線、三田線、粟生線と、平成3 年に新設開業した公園都市線の4路線を有してい る。有馬温泉への「遊覧鉄道」として出発したが、 沿線の住宅開発の進展とともに通勤・通学路線とし ての役割が増大。輸送力の増強に努め、高度経済成 長期の昭和 43 年には、神戸高速鉄道への乗り入れ により、神戸都心部との直結を果たした。古くは創 業時の社名の略称から神有、現在は神鉄の呼称で利



(昭和3 (1928) 年11月1日) 神戸有馬電気鉄道株式会社 発行 犬山町日本ライン蘇江の観光社 印刷



用者に親しまれている。

れる筆致である。

大胆な図柄の構図は、

北の山側上

清盛遺跡のある多聞寺へも誘ってく の行楽地へ行くことも可能だし、

(甲北口駅 (現・神鉄六甲)

から

六甲ドライブウエーで六甲山上

平

神社、瑞宝寺、さらの虫地獄・鳥地獄、 さ。 空からの視点で、 の名瀑を立体細密絵図として描画 ウム新温泉や旧温泉街、 しての有馬温泉に注目すると、ラジ ているのも楽しい。 は大阪湾から太平洋、 最後になったが、 0) 国 春の桜の花と秋の紅葉が混在し していて「遊び心」 右には大都市神戸 空でカムフラー 背後の大江山、 水平線はるか遠くには、 左には有馬温泉を大きく描 ハワイ、 さらに夫婦ケ滝など 中央に六甲山 薬師堂上の温泉 天ノ橋立まで雲 大きな後背地と ジュ を、 富士山へと続 栄鉱泉そば が如実に滲 桑 する巧み その奥に 港 朝鮮、 まで 系を

過ぎると小部駅(現・鈴蘭台、粟生通過し、渓谷のトンネルや妙号岩を 状況がつぶさに認められる。 線分岐)に達する。そこは電鉄自ら |関西の軽井沢」として宣伝したリ 「鵯越」 ト住宅地だけに、 駅も急勾配ながら難なく 高原開発中の

な

筆力のこもった代表作の一品だ。